

水道用膜モジュール性能調査規定集（2023年版）修正のご案内

一般社団法人膜分離技術振興協会
膜浄水委員長 鮫島 正一

この度、水道用膜モジュール性能調査規定集（2023年版）を修正しましたことをご案内申し上げます。委員会内で表現が不明確、不適切であった箇所の修正が目的です。修正内容の要点は以下の通りです。

記

(1) AMST-001

- ・ 5. 2. 2項 膜ろ過流束が温度及び圧力で補正されたことを示すため、補正膜ろ過流束とし、5. 3. 2項で示す操作条件における膜ろ過流束と区別しました。

(2) AMST-001解説

- ・ (1) 濁度除去性能の項で引用していた「上水試験方法」の引用が旧版（2011年版）でしたので、最新版（2020年版）に修正しました。

(3) AMST-002

- ・ 5. 4. 4項 浸出液の調製における洗浄方法として流量及び圧力条件を明確化しました。

(4) AMST-003

- ・ 5. 3. 2項 操作における通水方法として流量及び圧力条件を明確化しました。
- ・ 5. 4. 4項 浸出液の調製における洗浄方法として流量及び圧力条件を明確化しました。

(5) AMST-004

- ・ 5. 2. 2項 膜ろ過流束が温度及び圧力で補正されたことを示すため、補正膜ろ過流束とし、5. 3. 2項で示す操作条件における膜ろ過流束と区別しました。

※AMST-001：水道用精密ろ過膜モジュール及び限外ろ過膜モジュール規格

※AMST-002：水道用逆浸透膜モジュール及びナノろ過膜モジュール規格

※AMST-003：水道用海水淡水化逆浸透膜モジュール規格

※AMST-004：水道用大孔径ろ過膜モジュール規格

以上